

# 常なる磐

つねなる いわ

令和2年4月6日(月)号

新年度が始まり、4月1日からの通勤路は、私にとって癒しの時となった。小呂通りを北上し、滝団地北の交差点を右折して県道477号に入ると、景色ががらりと変化することに気づく。美しい景色に導かれるようにカーステレオの音量を下げ、車窓を降ろして耳を澄ますと、風切り音の向こうに川のせせらぎがかすかに聞こえる。県道355号が交わる橋あたりでは、はっきりとせせらぎの音が聞こえる。川の音に耳を傾けるのは、何年ぶりだろうか。

遠くに見える山桜も鮮やかだが、米河内の消防小屋前の桜は見事。思わず車を止めて、自然をたしなむ。桜を後にして車を進めると、さらに見事な桜が現れる。上米河内の桜である。バス停に桜とは、得も言われぬ贅沢である。

そして、左前方に現れる「トキワヒガシ」。小木による文字に身が引きしまる。大自然の景色の中に溶け込む校舎。このような学校に勤務できるのは、本当に幸せ者である。

そして、今日から子供たちが登校する。常磐東小学校、令和2年度の始まり。

新型コロナウイルスという見えない敵の影響で、子供たちは登校の足止めを余儀なくされてきた。日本の各所では休校が継続された地区もある中、感染拡大防止に努め、できうる限りの安全確保に努めた岡崎市、そして常磐東学区に感謝の気持ちでいっぱいである。

5名の新入生を加え、47名の常磐東小学校のスタート。私が年度末の人事異動で新たに赴任する以外、教員をはじめ講師、事務職員、校務員、教員補助者、教職補助員と、昨年度と全く顔ぶれが変わらない。学校をよく知る方が脇を固め、子供たちを導いてくれるほど、心強いものはない。保護者の方、地域の方に「安心してお子様を任せてください」と自信をもってお伝えしたいと思う。

## 令和2年度 常磐東小学校の目標

- ① 命と安全、健康を大切にします。
- ② 明るくあいさつと返事をします。
- ③ 思いやりあふれるやさしい心を育みます。
- ④ 勉強や運動に粘り強く取り組みます。

子供たちの健全な伸長をうながすために、そして皆様の期待に応えられるよう、常磐東小学校職員一同、力の限り頑張ります。よろしくお願ひします。

※「磐」の意味には、「結びつく」「連なる」という意味があります。常に一枚岩として連なり、揺れにはびくともしない。校長だよりのタイトルには、そんな願ひを込めました。